

電気系のための  
ギリシャ文字 ～一覧と使用例～

大文字	小文字	読み方例	英語表記	Symbol	HTML	TeX		電気系における一般的な使用例	書き順例
						大文字	小文字		
A	$\alpha$	アルファ	alpha	a	&alpha;	A	\alpha	[数学] 変数・方程式の解など [統計] 有意水準 [電気] トランジスタのベース接地電流増幅率	
B	$\beta$	ベータ	beta	b	&beta;	B	\beta	[数学] 変数・方程式の解など [電気] トランジスタのエミッタ接地電流増幅率	
$\Gamma$	$\gamma$	ガンマ	gamma	g	&gamma;	$\Upsilon$ Gamma	$\gamma$	[数学] ガンマ関数・オイラー定数 [画像処理] 色補正パラメータ	
$\Delta$	$\delta$	デルタ	delta	d	&delta;	$\Upsilon$ Delta	$\delta$	[数学] 増分・デルタ関数	
E	$\varepsilon$	イプシロン	epsilon	e	&epsilon;	E	$\varepsilon$	[数学] 微量 [電磁気] 誘電率	
Z	$\zeta$	ゼータ ツェータ	zeta	z	&zeta;	Z	$\zeta$	[制御] ダンピング係数	
H	$\eta$	イータ	eta	h	&eta;	H	$\eta$	[物理] 粘性係数 [電気] 電力効率・電源効率など	
$\Theta$	$\theta$	シータ	theta	q	&theta;	$\Upsilon$ Theta	$\theta$	[数学] 角度	
I	$\iota$	イオタ	iota	i	&iota;	I	$\iota$		
K	$\kappa$	カッパ	kappa	k	&kappa;	K	$\kappa$	[数学] 曲率 [物理] 比熱比	
$\Lambda$	$\lambda$	ラムダ	lambda	l	&lambda;	$\Upsilon$ Lambda	$\lambda$	[数学] 固有値 [物理] 波長・弾性率・熱伝導率	
M	$\mu$	ミュー	mu	m	&mu;	M	$\mu$	[全般] 単位の接頭辞（マイクロ） [統計] 平均 [物理] 透磁率・摩擦係数・ずり弾性率・粘性係数	
N	$\nu$	ニュー	nu	n	&nu;	N	$\nu$	[電磁気] 周波数（振動数） [物理] 動粘性係数	
$\Xi$	$\xi$	グザイ クシー	xi	x	&xi;	$\Upsilon$ Xi	$\xi$	[数学] 変数 [物理] 振動の変位	
O	$\omicron$	オミクロン	omicron	o	&omicron;	O	o		
$\Pi$	$\pi$	パイ	pi	p	&pi;	$\Upsilon$ Pi	$\pi$	[数学] 円周率・数列の積	
P	$\rho$	ロー	rho	r	&rho;	P	$\rho$	[物理] 密度 [電気] 抵抗率	
$\Sigma$	$\sigma$	シグマ	sigma	s	&sigma;	$\Upsilon$ Sigma	$\sigma$	[数学] 数列の和 [統計] 標準偏差 [電気] 導電率 [物理] 応力・ポアソン比	
T	$\tau$	タウ	tau	t	&tau;	T	$\tau$	[電気] 時定数	
Y	$\upsilon$	ウプシロン	upsilon	u	&upsilon;	$\Upsilon$ Upsilon	$\upsilon$		
$\Phi$	$\phi$	ファイ	phi	f	&phi;	$\Upsilon$ Phi	$\phi$ $\varphi$	[全般] 直径 [数学] 角度・空集合・オイラー関数 [電気] 位相 [電磁気] 磁束 [半導体] 拡散電位	
X	$\chi$	カイ	chi	c	&chi;	X	$\chi$	[統計] 分布（カイ2乗分布） [物理] 磁化率	
$\Psi$	$\psi$	プサイ プシー	psi	y	&psi;	$\Upsilon$ Psi	$\psi$	[数学] ウェーブレット関数 [量子力学] 波動関数	
$\Omega$	$\omega$	オメガ	omega	w	&omega;	$\Upsilon$ Omega	$\omega$	[全般] 電気抵抗（インピーダンス）の単位・立体角 [物理] 角周波数	

（書き順：●の部分から書き始める）

- ・量をあらわす場合は斜体で、単位はブロック体で書く。
- ・表記・読み方は工学系で使われる一般的なものであり、実際の現代ギリシャ語とは異なるものもある。
- ・書き順は、定まった規則はないようであるので、筆者の独断で一例を示した。この他が間違いというわけではない。
- ・高専および大学(学部)レベルの電気系でよく使う使用例を挙げた。
- ・Windows の場合、Symbol フォントも利用できる。（Times New Roman フォントと同等の書体）
- ・HTMLで大文字を記述するには、1文字目を大文字にすればよい。（例：&alpha; → &Alpha;）
- ・TeXで文中に記述する場合は、 $\$ \sim \$$  で囲む。（例： $\alpha \rightarrow \$\alpha$ ）

